

1. 開催日時・出席者等

- 日時：平成 31 年 3 月 23 日（土）16:45～18:20
- 場所：名古屋大学エネルギー変換エレクトロニクス研究館（G-TECs）（愛知県名古屋市）
- Pitch テーマ：東海地区におけるスタートアップ・エコシステムの形成
- 招へい者：別紙参照
- 出席者：平井国務大臣
高田事務局長（宇宙）、黒田審議官（科技）、石井企画官（科技）
寺井秘書官、西山秘書官、柴山秘書官

2. 招へい者からの説明

- 組み合わせ最適化アルゴリズムや宇宙線イメージング、サイバーセキュリティ、既存システムへの AI の組み込み、ゲノム編集・革新的接木技術、電子機器向け工業材料、食のストーリーの WEB 配信など、多種多様な事業を展開するスタートアップが存在する。
- 東海地区はもともと、トヨタなどの大企業が集積する豊かな地域であったため、学生等も安定志向となりがちであったが、自動車においてもシェアリングや自動運転等で新しい技術が必要となることもあって、スタートアップの振興に力を入れ始めており、例えば愛知県でもスタートアップ戦略を作っている。
- 東海地区 5 大学によるファンドの組成や廃校を利用したインキュベーション施設の運営などの支援も開始しており、世界に名だたる地域にできる可能性があるが、そのためにはマインドセットが非常に大きなポイントとなると認識している。

3. 質疑応答・議論

以下の意見・提言があった。

- 東京において良いスタートアップ・エコシステムが構築されており、それぞれの拠点におけるプレーヤーの交流が進むといい。一番重要なのは東京と名古屋のスタートアップ同士の交流であるが、そのためには移動に係るコストがボトルネックとなっている。
- スタートアップが陥る課題の 1 つが与信。コピー機のリース契約が通らない事例や、他地域でもスタートアップビザを取得して来日した人が銀行口座を作れなかった事例があった。表彰制度や実証事業等を活用して、シード期のスタートアップであっても行政が与信する取り組みを進めてほしい。その一環として、政府や地方自治体が、自らスタートアップの製品・サービスを調達して使用する取り組みは非常に重要。

- 行政も含めて、各機関でそれぞれに同じような取り組みをしても仕方がない。役割分担をしながら協調して進めるべきであり、ここ東海地区でもようやく各機関が歩み寄ってきたところ。イベントなども、連携して世界規模の大きな取り組みとして実施できるといいが、他方でいろんなところでやることの良さもあるため、その場合は日程をずらすなどの工夫があるといい。
- 東海地区に期待しているのはモビリティやスマートシティ化という点であるが、道路交通法等の法令上の課題が付きまとう。その解決をスタートアップだけに求めるのは負担が大きいため、課題解決のための友軍のような人たちがどこかに集まっており必要に応じて活動する、といった体制が組めるのが理想的だと感じる。
- サンフランシスコが魅力的な理由は、イノベーターな人が集まってくることにあると思う。そのためには当該地区外から人が集まる必要がある。名古屋は身びいきな文化があるとも言われているが、そこを壊してスタートアップに優しい環境を作ることが必要ではないか。他の地区と比べて物価や家賃が安価であるといった利点を活かすべき。
- 20年前に比べ、かなりユニコーン創出等のチャンスがあるなと感じている。日本がアメリカ等に対してキャッチアップすべき点は、アメリカではゼロからの事業やスタートアップの立ち上げを量産化・形式化・マニュアル化できており、再現性がある点。量が質を生む、という発想が重要。また、スタートアップに関する共通言語が必要で、例えば投資フェーズ等も一般的に日本で言われている以上に細分化されているが、日本ではあまり浸透しておらず、同じ目線でのアドバイスができていない。そのため名古屋大学のアントレプレナーシップ教育「Tongali」では、使用言語やフォーマットの統一化に気を配っている。

(了)

招へい者：

[スタートアップ]

松下 健	株式会社オプティマインド 代表取締役
森島 邦博	名古屋大学 未来材料・システム研究所 特任助教
加藤 瑠人	合同会社 Operation Technology Associates 代表取締役
長江 祐樹	株式会社トライエッティング 代表取締役社長 CEO 兼 CRO
丹羽 優喜	グランドグリーン株式会社 代表取締役
西谷 健治	株式会社 U-MAP 代表取締役 CEO
柘植 千佳	Lawin 株式会社 代表取締役

[支援者]

植波 剣吾	Beyond Next Ventures 株式会社パートナー
堤 孝志	ラーニング・アントレプレナーズ・ラボ株式会社 代表取締役
平山 雄太	IDEAPOST 株式会社/Fukuoka D.C./名古屋大学客員准教授
本田 宗央	一般社団法人中部経済連合会 イノベーション推進部 担当部長
牧野 隆広	株式会社ミライプロジェクト 代表取締役
伊藤 浩行	愛知県産業労働部長
稲垣 尚起	名古屋市 市民経済局産業部次世代産業振興課 主事
飯澤 千紘	東和不動産株式会社 オフィス営業部 営業企画グループ